

決 算 報 告 書

第32期

自 令和7年4月1日

至 令和8年3月31日

知立まちづくり株式会社

知立市中町中 1 3 2 番地

事業報告書

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

1. 営業の概要

(1) 営業の経過及び効果

不安定な海外情勢による原材料価格等の高騰が続いており、緩やかに回復するとの見通しはあるものの、人々の消費行動は控えめな状況にあり、解決には今しばらく時間を要するものと思われます。

その中でも安さや手軽さが重視される傾向もあり、経済の動向を読み取りながら、現在の消費者に合わせた満足度の高いサービスを提供できるよう、努力して参ります。

公演事業に関しまして、主催 19 公演、共催 1 公演を開催しました。

中でも「千住真理子ヴァイオリンリサイタル」は約 9 年ぶりのリリオでの公演として注目され、完売することが出来ました。

ズーラシアンブラスによる「音楽の絵本」公演も完売目前まで迫る人気で、普段とは違う親子連れのお客様にご来場いただきました。

毎月開催している「リリオ ミニ・コンサート」の出演者も一般公募だけではなく、ホール側が選定した若手演奏家や社会人落語家による公演なども企画し、実施しました。

「知立市民招待・先行販売」についても継続実施して参りましたが、特に招待に関しては毎回多くの申し込みがあり、市民の皆様への周知がかなり進んできたと実感しております。

知立市観光交流センターの指定管理業務については、毎月のセンター主催イベント、ぶらっとツアーの実施を中心に、ちりゅっぴ関係として着ぐるみの管理、グッズ作成、県内外ゆるキャライベントへの参加等を行いました。

県外イベントの参加実績として、4 月に大阪府泉佐野市「ご当地キャラ EXPO in りんくう」、10 月に滋賀県彦根市「ご当地キャラ博 2025」、11 月に和歌山県橋本市「第 19 回まつせ・はしもと柿まつり 2025」の各イベントに参加し、知立市の PR とちりゅっぴグッズの物販及び営業宣伝活動を行いました。

事業面では、全体の売上高は 51,225 千円、前年度比 3.5%増となりました。駐車場収入は前年度比 8.6%増、文化施設収入は前年度比 4.2%増、イベント等収入は前年度比 5.8%増です。

費用の面では販売費及び一般管理費は 85,031 千円で前年度比 2%増となりました。

結果として、1,098 千円の当期純損失となり、繰越利益剰余金は▲90,184 千円です。

(2) 今後対処すべき課題

市民に気軽に施設を利用してもらえよう、地元にゆかりのある出演者を中心とした、お手頃な価格の公演を実施し、観光交流センターでのイベントが無い日でも、立ち寄る楽しみがあるような施設づくりを目指します。

今後、知立銀座地区や知立駅周辺のまちづくりや賑わいづくりに、まちづくり株式会社がどのように関わっていくのか、どの様な役割を担っていけるのかを検討してまいります。

(3) 営業成績及び財産の状況推移

(単位：千円)

区分	第28期 令和3年度	第29期 令和4年度	第30期 令和5年度	第31期 令和6年度	第32期 令和7年度
売上高	33,518	37,424	48,576	49,452	51,225
経常利益	▲ 9,282	▲ 9,455	▲ 5,979	▲ 1,752	▲ 2,649
当期利益	▲ 8,160	▲ 8,283	▲ 4,791	▲ 356	▲ 1,098
1株当りの 当期利益	▲448円34銭	▲455円09銭	▲263円24銭	▲19円58銭	▲60円36銭
総資産	380,836	371,586	360,880	354,573	346,356

(注) ①「▲」は損失を表しています。

② 金額は千円以下を切り捨てております。

2. 会社の概要

(1) 主要な事業内容

音楽・公演等催事の企画と運営
 音楽ホール・会議室等の賃貸と管理
 駐車場の管理運営
 公共施設（知立市観光交流センター）の指定管理
 その他上記に付帯する事業

(2) 主要な事業所

本社 知立市中町中132番地

(3) 株式の状況

- ①会社が発行する株式の総数 39,600株
 ②発行済株式総数 18,202株
 ③当期中名義書換 3株
 ④当期末株主総数 30名
 ⑤大株主の状況

株主名	持株数	出資比率	当社の大株主への 出資状況
知立市	8,000株	44.0%	なし
中小企業基盤整備機構	8,000株	44.0%	なし
知立銀座商店街協同組合	1,281株	7.0%	なし
知立市商工会	200株	1.1%	なし

(4) 長期借入金の借入先・借入残額

(単位：千円)

借入先	期首残高	当期増加額	当期減少額	借入残額
碧海信用金庫	15,248	0	5,712	9,536

注) ① 一年内返済予定長期借入金が含まれています。

② 金額は千円以下を切り捨てております。

(5) 従業員の状況

(単位：人)

区分	一般社員	パート	嘱託	合計	対前期末増減
男子	3	0	1	4	0
女子	0	9	0	9	0
合計	3	9	1	13	0

(6) 取締役及び監査役並びに兼務の状況

役職		氏名	兼務する主な職業
代表取締役	常勤	隅田 薫	知立銀座商店街協同組合 理事
取締役	非常勤	加藤 久和	知立銀座商店街協同組合 理事 (株)丸八 代表取締役社長
取締役	非常勤	新美文二	知立市商工会 会長 (株)コムライン 代表取締役
取締役	非常勤	松永 直久	知立市副市長
監査役	非常勤	岡本 勝年	
監査役	非常勤	都築 桂二	知立金融協会 会長

貸借対照表

令和8年3月31日現在

(単位：千円)

資産の部			負債・純資産の部		
科 目	前 期 額	決 算 額	科 目	前 期 額	決 算 額
【 流 動 資 産 】	【54,600】	【55,509】	【 流 動 負 債 】	【18,856】	【17,451】
現 金 及 び 預 金	49,700	49,502	1 年 以 内 返 済 長 期 借 入 金	5,712	5,712
売 掛 金	2,037	1,933	未 払 金	5,614	4,367
棚 卸 資 産	2,105	2,893	未 払 法 人 税 等	296	296
前 払 費 用	411	307	未 払 消 費 税 等	1,159	1,041
未 収 入 金	344	871	前 受 金	2,589	2,595
【 固 定 資 産 】	【299,972】	【290,847】	預 り 金	1,624	1,502
(有 形 固 定 資 産)	(268,082)	(255,848)	受 託 商 品 預 り 金	3	1
建 物	142,460	129,617	賞 与 引 当 金	1,856	1,934
構 築 物	0	0	【 固 定 負 債 】	【9,536】	【3,824】
車 両 運 搬 具	0	0	長 期 借 入 金	9,536	3,824
器 具 備 品	621	373	負債の部 計	28,392	21,275
土 地	125,000	125,000	純資産の部		
建 設 仮 勘 定	0	857	I 株 主 資 本	(326,180)	(325,081)
(無 形 固 定 資 産)	(218)	(218)	1. 資 本 金	100,000	100,000
電 話 加 入 権	218	218	2. その他資本剰余金	315,266	315,266
(投資その他の資産)	(31,671)	(34,780)	3. 資 本 剰 余 金	0	0
出 資 金	40	40	4. 利 益 剰 余 金	(▲ 89,086)	(▲ 90,184)
積 立 金	31,631	34,740	(1) その他利益剰余金	(▲ 89,086)	(▲ 90,184)
			繰 越 利 益 剰 余 金	▲ 89,086	▲ 90,184
			純 資 産 の 部 計	326,180	325,081
資 産 の 部 計	354,573	346,356	負債・純資産の部 計	354,573	346,356

注) 金額は千円以下を切り捨てております。

損益計算書

自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日

(単位：千円)

科 目	前 期 額	決 算 額	対 前 年 比
【 売 上 高 】	(49,452)	(51,225)	(1,773)
駐 車 場 収 入	22,269	24,200	1,931
文 化 施 設 収 入	14,537	15,151	613
イ ベ ン ト 等 収 入	4,600	4,868	268
そ の 他 営 業 収 入	8,045	7,005	▲ 1,039
【 売 上 原 価 】	(5,900)	(6,910)	(1,009)
期 首 棚 卸 高	551	2,058	1,506
イ ベ ン ト 等 原 価	7,407	7,690	282
合 計	7,959	9,749	1,789
期 末 棚 卸 高	2,058	2,838	779
売 上 総 利 益	43,551	44,314	763
【販売費及び一般管理費】	83,299	85,031	1,732
営 業 損 失	39,747	40,716	969
【 営 業 外 収 益 】	(38,227)	(38,225)	▲ 1
受 取 利 息	12	56	44
市 補 助 金	38,130	38,075	▲ 55
受 取 配 当 金	1	1	0
雑 収 入	83	92	8
【 営 業 外 費 用 】	(232)	(158)	(▲ 74)
支 払 利 息	232	158	▲ 74
経 常 損 失	1,752	2,649	896
【 特 別 利 益 】	(1,695)	(1,856)	(161)
賞 与 引 当 金 戻 入	1,695	1,856	161
【 特 別 損 失 】	(0)	(0)	0
固 定 資 産 除 却 損	0	0	0
税 引 前 当 期 純 損 失	57	793	735
法 人 税 そ の 他 の 税	298	305	6
当 期 純 損 失	356	1,098	742

注) 金額は千円以下を切り捨てております。

損益計算書

自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日 【貸館・主催公演業務】

(単位：千円)

科 目	前 期 額	決 算 額	対 前 年 比
【 売 上 高 】	(43,278)	(45,823)	(2,544)
駐 車 場 収 入	22,269	24,200	1,931
文 化 施 設 収 入	14,537	15,151	613
イ ベ ン ト 等 収 入	4,600	4,868	268
そ の 他 営 業 収 入	1,871	1,603	▲ 268
【 売 上 原 価 】	(4,581)	(6,078)	(1,496)
期 首 棚 卸 高	0	0	0
イ ベ ン ト 等 原 価	4,581	6,078	1,496
合 計	4,581	6,078	1,496
期 末 棚 卸 高	0	0	0
売 上 総 利 益	38,697	39,745	1,047
【販売費及び一般管理費】	79,550	80,359	809
営 業 損 失	40,853	40,614	238
【 営 業 外 収 益 】	(38,227)	(38,221)	(▲ 5)
受 取 利 息	12	56	44
市 補 助 金	38,130	38,075	▲ 55
受 取 配 当 金	1	1	0
雑 収 入	83	87	4
【 営 業 外 費 用 】	(232)	(158)	(▲ 74)
支 払 利 息	232	158	▲ 74
経 常 損 失	2,858	2,551	▲ 307

注) 金額は千円以下を切り捨てております。

損益計算書

自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日 【指定管理業務】

(単位：千円)

科 目	前 期 額	決 算 額	対 前 年 比
【 売 上 高 】	(6,173)	(5,402)	▲ 771
指 定 管 理 料	5,728	4,615	▲ 1,112
自 主 販 売 収 入	296	761	464
そ の 他 収 入	148	25	▲ 123
【 売 上 原 価 】	(1,319)	(832)	(▲ 487)
期 首 棚 卸 高	551	2,058	1,506
イ ベ ン ト 等 原 価	2,826	1,612	▲ 1,214
合 計	3,378	3,670	292
期 末 棚 卸 高	2,058	2,838	779
売 上 総 利 益	4,853	4,569	▲ 284
【販売費及び一般管理費】	3,748	4,671	923
営 業 利 益	1,105	▲ 102	▲ 1,207
【 営 業 外 収 益 】	(0)	(4)	(4)
雑 収 入	0	4	4
【 営 業 外 費 用 】	(0)	(0)	(0)
経 常 利 益	1,105	▲ 97	▲ 1,203

注) 金額は千円以下を切り捨てております。

株主資本等変動計算書

第32期（自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日）

（単位：千円）

	前 期 額	決 算 額
I 株 主 資 本		
1. 資 本 金		
当期首残高	100,000	100,000
当期変動額	0	0
当期末残高	<u>100,000</u>	<u>100,000</u>
2. そ の 他 資 本 剰 余 金		
当期首残高	315,266	315,266
当期変動額	0	0
当期末残高	<u>315,266</u>	<u>315,266</u>
3. 利 益 剰 余 金		
(1) そ の 他 利 益 剰 余 金		
繰越利益剰余金		
当期首残高	▲ 88,729	▲ 89,086
当期変動額		
当期純損失	▲ 356	▲ 1,098
当期末残高	<u>▲ 89,086</u>	<u>▲ 90,184</u>
その他利益剰余金合計		
当期首残高	▲ 88,729	▲ 89,086
当期変動額		
当期純損失	▲ 356	▲ 1,098
当期末残高	<u>▲ 89,086</u>	<u>▲ 90,184</u>
株 主 資 本 合 計		
当期首残高	326,536	326,180
当期変動額		
当期純損失	▲ 356	▲ 1,098
当期末残高	<u>326,180</u>	<u>325,081</u>
II 評価・換算差額等		
当期首残高	0	0
当期変動額	0	0
当期末残高	<u>0</u>	<u>0</u>
III 新株予約券		
当期首残高	0	0
当期変動額	0	0
当期末残高	<u>0</u>	<u>0</u>
純 資 産 の 部 合 計		
当期首残高	326,536	326,180
当期変動額		
当期純損失	▲ 356	▲ 1,098
当期末残高	<u>326,180</u>	<u>325,081</u>

注）金額は千円以下を切り捨てております。

[注 記 事 項]

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 固定資産の減価償却方法

(1)有形固定資産

定率法または旧定率法を採用しております。

ただし、平成10年4月1日以後に取得した建物(附属設備を除く)については旧定額法、平成19年4月1日以後に取得した建物(附属設備を除く)については定額法、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物については定額法を採用しております。

なお、取得価格10万円以上20万円未満の資産については、3年均等償却を採用しております。

2. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式を採用しております。

II. 貸借対照表等に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額 714,945千円

III. 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 発行済株式総数 18,202株

IV. 一株当たり情報に関する注記

1. 一株当たり純資産額は、17,859.65円であります。

2. 一株当たり当期純損失は、60.36円であります。

以 上

監 査 報 告 書

令和 8 年 5 月 11 日

知立まちづくり株式会社

代表取締役 隅田 薫 殿

監 査 役

岡本勝年 

監 査 役

都築桂二 

令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日までの第 32 期営業年度における取締役の職務の執行を監査した結果、次のとおり報告します。

1. 監査の方法の概要

取締役会及びその他重要な会議に出席するほか、取締役等から事業の報告を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査し、かつ計算書類及び付属明細書につき検討を加えました。

2. 監査の結果

- (1) 事業報告書は法令及び定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 株主資本等変動計算書に関する議案は、会社財産の状況その他の事情に照らし指摘すべき事項は認められません。
- (3) 付属明細書は記載すべき事項を正しく示しており、指摘すべき事項は認められません。
- (4) 取締役の職務遂行に関する不正の行為、又は法令若しくは定款に違反する重大な事実とは認められません。

なお、取締役の競業取引、取締役と会社間の利益相反取引、会社が行った無償の利益供与、株主との通例的でない取引並びに自己株式の取得及び処分等についても取締役の義務違反は認められません。

以上